

Siv3D 活動報告書 | 第5号

2023-12-01
Siv3D 代表 鈴木遼

Siv3D について

Siv3D (シブスリーディー) は、音や画像、AI を使ったゲームやアプリを、モダンな C++ で楽しく簡単にプログラミングできるオープンソースのフレームワークと、その利用者・開発者からなるコミュニティです。Siv3D は C++ を使ったアプリ・サービス開発の敷居を下げることで、ソフトウェア開発の活性化や、大学・専門学校における実践的な C++ アプリ開発教育の普及に貢献しています。Siv3D は日々開発とドキュメントの拡充を行い、最新の C++ 規格や新しい技術へのキャッチアップを続けています。オープンソース開発に参加する学生の育成にも取り組み続け、これまで 59 人が Siv3D 本体の開発に参加しています。

活用事例

高専プロコン競技部門において Siv3D 利用校が上位を独占

10月14～15日に福井工業高等専門学校(鯖江市)で開催された第34回全国高等専門学校プログラミングコンテスト(高専プロコン)本選競技部門には、全国の代表校十校以上が Siv3D を活用したソフトウェアでエントリーしました。大会の結果、優勝・準優勝・3位および企業特別賞を Siv3D 活用チームが独占するという快挙でした。Siv3D 活用校が同部門で優勝するのは昨年度に続き2年連続で、直近5大会では3回目です(下表参照)。



<https://twitter.com/Shibak3333333n/status/1713380860068860317>

高専プロコン競技部門入賞チームの Siv3D 活用状況 (パンフレット・予選資料・GitHub の記載に基づく)

| 2018 阿南大会 | 2019 都城大会 | 2020 苫小牧大会 | 2021 秋田大会 | 2022 群馬大会 | 2023 福井大会 | |
|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|------------------------------|-----|
| 仙台(名取) | 東京 | | 弓削商船 | 大阪公大 | 福井 | 優勝 |
| 東京 | 八戸 | | 大阪府大 | 弓削商船 | 熊本(熊本) | 準優勝 |
| 阿南 | 福井 | 久留米 | 久留米 | 松江 | 豊田 | 3位 |
| 佐世保 | サレジオ | | 香川(高松) | 豊田 | 徳山 <small>(企業特別賞)</small> | 特別賞 |
| 久留米 | 熊本(熊本) | | 東京 | 旭川 | 近畿大学 | 特別賞 |
| 大阪府立 | 弓削商船 | | 長野 | 久留米 | 都立(荒川) | 特別賞 |

(薄い青色)予選資料に記載されているが実際に大会で使われたかは不明

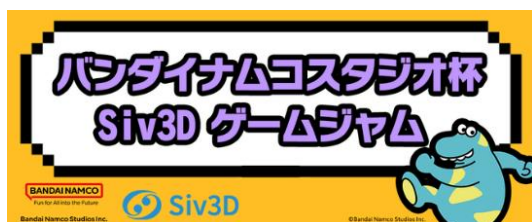
各地の文化祭で Siv3D を使った成果物が出展

10月～11月にかけて、全国各地の高校・高専・大学で文化祭が開催され、今年も Siv3D を使って開発された展示物が多く発表されました。10月21～22日に長野高専(長野市)で開催された工嶺祭では、同校の電子情報工学科5年生が、アーケードゲーム風の筐体とコントローラで、本格的な音楽ゲームを楽しめる展示「Jabeet Mania」を出展し、学校長賞を受賞しました。プレイ動画は <https://twitter.com/ninjinokakoi/status/1716279081191522672> から確認できます。



活動報告

バンダイナムコスタジオ杯 Siv3D ゲームジャムを共催



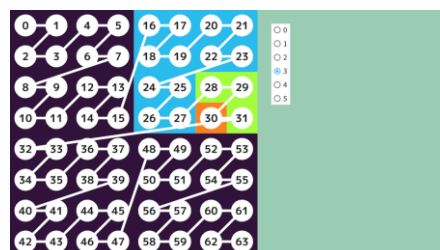
10月21日～11月5日にかけて、オンライン上で「バンダイナムコスタジオ杯 Siv3D ゲームジャム」を開催しました。イベントでは、初日に発表されたテーマ「すくう」に沿ったオリジナルゲーム

ムを、Siv3D を用いて2週間で制作・発表します。全国から74人がエントリーし、44の作品が発表されました。入賞作品およびすべてのエントリー作品を <https://siv3d.github.io/ja-jp/event/gamejam2023/> から確認できます。



Siv3D フレームワークをアップデート

Siv3D 本体のアップデート v0.6.12 および v0.6.13 をリリースしました。モーション順序の計算、フォントレンダリングの高速・高品質化、将来のバージョンでのシャドウマップ機能の導入を見越したテクスチャ周りの機能強化などを含みます。これらのバージョンには7人のコミッタが参加し、コミュニティから報告された14件のバグを修正しました。



Siv3D 訪問講演を開催

若い世代に新しい技術や質の高いコーディングにふれる機会を届けるため、Siv3D の代表が全国各地の学校を訪問し、Siv3D / C++ に関する講習や技術相談を実施しています。11月にはECCコンピュータ専門学校（大阪市）の「ハイレベルプログラミングゼミ」の授業に登壇し、Siv3D のコミュニティ運営やOSSとしての持続可能化についての講演を行いました。

Siv3D Discord サーバ登録者が400人突破

Siv3D のユーザが質問や議論を行うオンラインコミュニティ「Siv3D Discord サーバ」の登録者が400人を突破しました。前身となる Siv3D Slack からの移転を始めて1年と2か月での達成です。サーバでは質問や制作物の紹介、ゲームのアイデアが活発に投稿されています。

今後の活動計画

Siv3D Advent Calendar 2023: 毎年12月に開催される技術記事アドベントカレンダーに、今年も Siv3D カレンダーが登場します。現時点で昨年度の25人を超える執筆者がエントリーしています。URLは <https://qiita.com/advent-calendar/2023/siv3d> です。

Siv3D 訪問勉強会: 2024年2月、岩手県立大学で Siv3D 訪問勉強会を開催予定です。

Siv3D v0.8 開発本格化: Siv3D の次期メジャーアップデート v0.8 の開発を本格化します。